

# 液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

## ※LHe容器に他のLHe容器からLHeを移すのはダメ※

(残量が少なくなったとしても絶対にしないでください)

### 【液体ヘリウム容器使用時の注意】

液体ヘリウム容器を使用する時には、下記に注意して、安全に使用してください。  
自分だけでなく、周りの安全も脅かすことになります。



危険

- 容器ヘッド上部(ウィルソンシール)の栓を付け忘れたり、取付方を間違えたりしない
- 容器のバルブを開放しない

この様なことをしてしまったり、この様な状態を発見した場合には、

- 可能な限り、閉塞していないか確認する(気柱振動液面計のような細いパイプ等を使用)  
難しい場合には、速やかに返却(張り紙、メール等でその旨を必ず連絡)
- 閉塞している場合には、可能なかぎり閉塞を取り除く。絶対に無理して作業しないこと。  
難しい場合には、速やかに返却(張り紙、メール等でその旨を必ず連絡)

上記の対処をしないと、何も知らない容器利用者や液化室員が危険！！

- LHe容器の残量が少ない(無い)からといって、他のLHe容器等から液体ヘリウムを移送することは絶対にしない。

- ・容器内にあるかもしれない不純物を他の容器に移してしまうことになる可能性がある。
- ・移送によりヘリウムの損失が多くなるかも。。。



重要

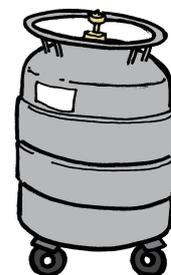
- 使用済み容器やしばらく使用予定のない容器は速やかに返却する。



重要

【過去の液化室だよりも再度確認して！】

- 液化室だより165号：液体ヘリウム使用上の注意
- 液化室だより159号：再確認ポイント
- 液化室だより150号：液体ヘリウムの利用について



### 【8月の閉室のお知らせ】

8月13日(火)及び14日(水)は、物性研一斉休業日の為、液化室も閉室となります。係員等不在となりますので、高圧ガスや寒剤等は細心の注意を払い安全に使用してください。

また、**安全/防犯の為**に、供給室は施錠しますので、**LHe容器の返却は出来ません**。ご注意ください。



重要

施錠期間：2024年8月9日(金)17時から8月15日(木)9時まで

問い合わせ [ E-mail:ekika@issp.u-tokyo.ac.jp 内線:63515 ]